

西新宿七丁目町会

青年部ニュース

No. 10

新部長ごあいさつ

過日の総会において非才を顧みもせず部長の職をお受けして早くも一ヶ月有余を経ました。

思えば昭和四十六年、青年部が創立されて以来四年間の石川前部長の卓越せる指導力・行動の積極性・和をモットーとした人柄にふさわしいユーモア等私の遠く及ばない所ばかりを思うと今後二年間の任重く道遠き感に身がリッゼンとします。しかしし四年間の青年部活動は多数の優秀な人材を輩出致しました。私は

荒井保次

この方々の友情と御協力のもと前部長の路線を受けつぎ、町会との円滑な意志の疎通による協力、部員の和を基盤とした青年部のより一層の発展に非力ではございますが、私の全力を投入していきます。失礼も多々あることと思いが部員の皆様の御寛容と御協力をお願い致しますと共に石川前部長、浅井前総務部長の多年の御労苦に心から感謝を捧げます。

青年部新役員紹介

☆役員

部長	荒井保次
副部長	深野一彦
同	小見山 猛
同	笹生 栄一
同	若山 直義
同	会田 友太郎
同	桜井 聖明
同	斉藤 満
同	小嶋 茂
総務部長	中村 隆一
副部長	近藤 隆二
書記長	龜宮 武男
副書記長	尾沢 孝宜
編集部長	小林 正典
編集	部
部長	尾沢 孝宜
部	深野 一彦
部	小嶋 茂
部	若山 直義
部	中村 隆一
部	荒井保次

☆総務部

。部長	小嶋 茂
。副部長	中村 隆一
。部長	浅井 憲竜
。部長	金丸 榮明
。部長	田辺 光夫
。部長	武藤 栄男
。部長	米橋 憲一
。部長	豊永 文夫
。部長	上野 勝夫
。部長	会田 友太郎
。部長	☆ブロック幹事
。部長	小林 正典
。部長	鈴木 康夫
。部長	尾沢 孝宜
。部長	中村 隆一
。部長	田辺 光夫
。部長	三瓶 吉春
。部長	武藤 栄男
。部長	龜宮 武男
。部長	鈴木 公雄
。部長	小林 孝一
。部長	井西 正一

総会式次

- 司会 浅井憲電
- 一、開会の辞 齊藤 満
- 一、部長挨拶 石川慶太郎
- 一、議長選出 小見山 猛
- 一、経過報告 笹生栄一
- 一、決算報告 尾沢孝宜
- 一、監査報告 深野一彦
- 一、事業計画案 荒井保次
- 一、予算案 小林正典
- 一、規約一部改正案
- 一、質疑 疑
- 一、新部長選出
- 一、新部長挨拶 荒井保次
- 一、閉会の辞 桜井聖明
- 懇親会 若山直義
- 司会 荒井保次
- 一、部長挨拶 高須 保
- 一、町会長挨拶 山本豊吉
- 一、来賓祝辞 小林秀雄
- 一、乾杯
- 一、中シメ
- 一、万才三唱
- 以上

昭和五十年 総会後記

7 B 近藤 隆二

去る十月二十六日常泉院に部員四十七名が出席されて、まず司会に浅井氏を選出して昭和五十年度の総会を開催致しました。

議長は司会者一任という事で、小見山氏が指名され議事を進めました。本年度は、部長を四年間という長期にわたり、御苦労を願った石川慶太郎氏が辞任し、新部長に荒井保次氏を選出し、質疑もなく、総会はスムーズに進行致しました。

前部長の挨拶の中に、新部長に協力し、より以上の立派な青年部に盛り上げていただきたいとの言葉があったが、私も、

又他の部員の皆さんも、全く、その通りだと思っ
ているにちがひありません。

今後は新部長をもちた
て、今迄以上の青年部に
なるよう、部員一同努力
したいと思っています。

編集部から、総会後記
を書けとの事でしたが、
何か、自分の気持を書い
ているようで、申し訳あ
りません。

最後に、日本人は、時
間にルーズだとよく言わ
れておりますが、当青年
部の皆さんはそんな事が
ないよう注意しましょう。

近藤運送店

総会及懇親会収支報告

収 入		支 出	
総会費	27,500	会場費(常泉院)	10,000
55名×500		どらやき127折(時屋)	44,450
寄附金合計	75,000	刺身(西口水産)	22,500
部費負担	60	やきとり(鳥佐野)	9,000
		ビール(升田屋)	10,000
		酒(加丸屋)	2,560
		つけもの(大ハン)	4,050
合 計	102,560	合 計	102,560

寄附者 御芳名

高須 保 佐藤知治様
山本豊吉様 桜井一雄様
小林秀雄様 鷺谷秀男様
守屋ます子様 林 一夫様
井西将夫様 鈴木昭吉様
鈴木松之助様 金丸泰明様
津田五雄様 時 屋 様
鈴木松夫様 丸 忠 様
青木徳次様 喜代美 様
佐々木憲一様 こま鳥 様
新宿区新聞様 紗 代 様
山形相互様 喜多作 様
鳥佐野様 以上

任期を終えて

任期を終えて一言御挨拶を申し上げます。

町会青年部が、結成以來満四年間部長として務めさせて頂きました。在任中は何かと御協力を頂きまして有難うございました。皆さんの温い御協力がなければ任務を果たす事が出来なかったものと厚く御礼申し上げます。

私もやめても遠方に行くわけではなく、この土地が故郷と思って居ります。今まで通りよろしくお願い致します。

四年間振り返ってみてお願いしたい事は、どんな団体にしてもその使命を果しうるかどうかはその組織している個々の方々なわち部員相互の気

石川 慶太郎

持が、びったりいつていかどうかで決まるといつてよいでしょう。会の運営に当ってはあくまで民主的に感情をおさえて理知的にすべての問題を処理していく心がまえが大切でございます。このことを忘れなかったら部員同志が反目したり中傷やかげ口を言ったりよその団体がありがちないやだけとお義理で部員になる」という名ばかりの青年部でおわる心配は起りません。私はまず部員同志が仲よく働ける青年部でありたいと願っています。

最後に、この青年部が永遠に輝しく栄えますようお祈り致します。

防火防犯パトロールはじまる
十二月一日より二月末日迄

1 B 浅井 憲電

去る十一月十四日、常泉院において、新役員による月例会が開かれ、昨年に続いて本年も、冬の防火防犯パトロールを行うことが決定された。

夜廻りは、すでに始められていますが、参加人員は、経験者が多数で、これに新規の協力部員を加えて十二班に編成され、交替制で行われている。

この夜廻りは、一昨年に旧淀橋や柏木地区近辺に、放火らしきものが発生したことによって、青年部が、我が町を守ろうと、自主的に始めたものである。

とは云え、寒中底冷えのきつい深夜に、正味一時間余りは、身こたえ茶とおつまみぐらいの用意が、あってもよさそうなものだが、青年部の経済が貧困なるが故に、一銭も出されていない。

だが、夜廻りが始まると、いつも町の方々から感謝の声が届けられる。身も心も暖まることばだ。明るく、安心して住める町を守って、今後ますます青年部員の意気込みは、高まるであろう。

夜廻り中は、飲酒、喫煙など、厳禁である。

防火や防犯、悪質なゴミ捨てや駐車違反などに、部員の目は、容赦なくひかるのである。

より親密に

総務部長 小嶋 茂

西新宿七丁目青年部も増々発展し、誠に喜ばしい事と思いますが、なお一層親睦を図る為に、新たに同好会、リクレーシヨン等を強化して行きたいと思ひます。

青年部同好会は、旅行ゴルフ、ハミリ、釣、囲碁があります、その他の同好会が出来た場合は部が認めた会には補助金を出します。

特に、女子部員も参加出来るようなアイデアがありましたら、お聞かせ下さい。

つて

「凍る日の

夜誓に出づる

友案じ」

☆スピーカー☆

※去る、十一月十一日

淀一小創立百周年と淀一幼稚園十周年の記念式典が行われました。

式後、地域の方々の協力で三井ビル55階マンダリンパレスにて祝賀会、三百余名の出席を得て、大盛会の内に終了した。

※新旧役員顔合せ

十一月二十五日、町内丸忠さんにて、和気合々の顔合せ会が行われ、その席上、前部長に対して感謝状と記念品を贈呈して、結成以来の御苦労に対して役員と部員全員にて敬意を表わした。

※新宿区民運動会が、十一月三日、戸塚一中グラウンドにて開催され、残念ながら、今回は七位という結果に終わった。

笹生 栄一

編集集

後記

いる次第です。

この度の役員改選で編集長なる大役を仰せつかりました。そもそも「編集」とはどういうことをすればよいのかと、辞書をめくってみると「種々の材料を集めて、取捨整理して、雑誌、新聞、単行本の形にまとめること」とあるので、もっぱら寄稿していただいた原稿を集めて、印刷屋さんへ持って行くだけのことばかり思っていました。ところがところが、「編集後記」という広いスペースが空けてあって、ここを編集長が埋めるのだそうです。大変な役を引受けてしまったと後悔して

昔、唐の詩人李白は、「李白一斗詩百篇」といって「詩のできるたびに徳利が空になり」という川柳がある程、のむ程によい詩が浮かんできたそうです。凡人では「書かぬうち徳利ばかりが空になり」です。かといつてしらふでは、なおのこす。このニュースは皆さんの意見や作品の発表の場でもあります。随筆でも詩でも、短歌、俳句、川柳、何でも結構です。どしどし寄稿して下さい。

尾沢 孝宜

発行 西新宿七丁目町会青年部

編集 町会青年部編集部